

大阪港新島地区埋立事業及び大阪沖埋立処分場建設事業に係る

事後調査報告書

(平成30年2月分【護岸建設工事中・埋立中の共通調査①】)

【大気質、水質（一般項目）】

国土交通省 近畿地方整備局

大阪市港湾局

大阪湾広域臨海環境整備センター

目 次

I 事後調査の概要

- 1. 調査概要 I - 1
- 2. 工事の実施状況 I - 3
- 3. 調査結果の概要 I - 4

II 事後調査結果

- 1. 大気質 II - 1
- 2. 水質 II - 9

I 事後調査の概要

1. 調査概要

「大阪港新島地区埋立事業及び大阪沖埋立処分場建設事業に係る事後調査計画」に基づく平成 30 年 2 月（大気質、水質）の事後調査の概要は表－1 に、調査地点の位置は図－1 に示すとおりである。

表－1(1) 事後調査の概要（埋立地周辺における調査 大気質）

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
二酸化硫黄(SO ₂) 窒素酸化物(NO ₂ 、NO) 浮遊粒子状物質(SPM) 風向・風速	1点(南港中央公園局)	2月1日～28日	通年連続

表－1(2) 事後調査の概要（埋立地周辺における調査 水質（一般項目））

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
●生活環境項目 水素イオン濃度(pH) 化学的酸素要求量(COD) 溶存酸素量(DO) 全窒素(T-N) 全磷(T-P)	5点×2層 【1, 2, 3, 4, 5】 上層:海面下1m 下層:海底面上2m	2月14日	1回/月
●その他の項目 透明度 水温 塩分 濁度 浮遊物質(SS) クロロフィルa			

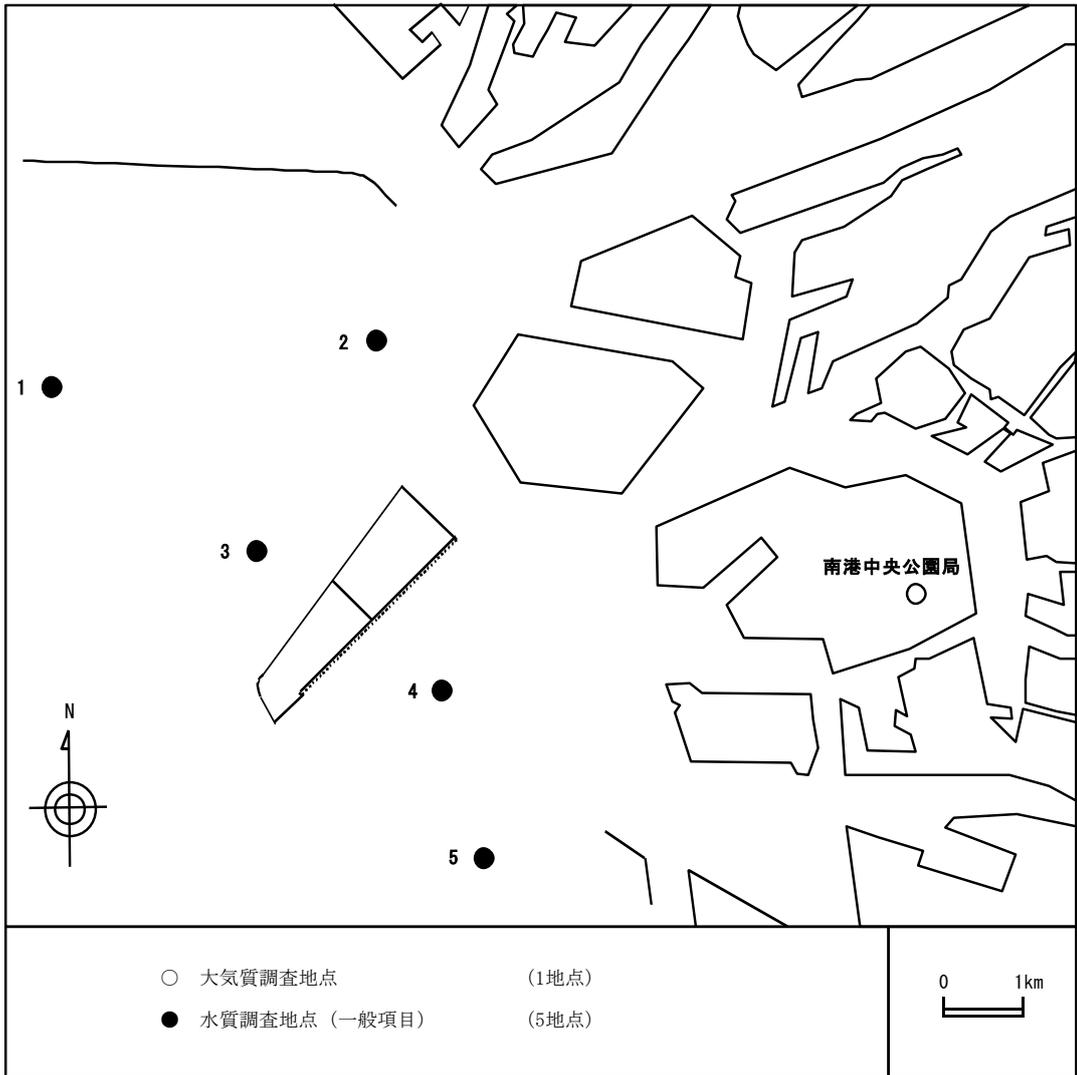
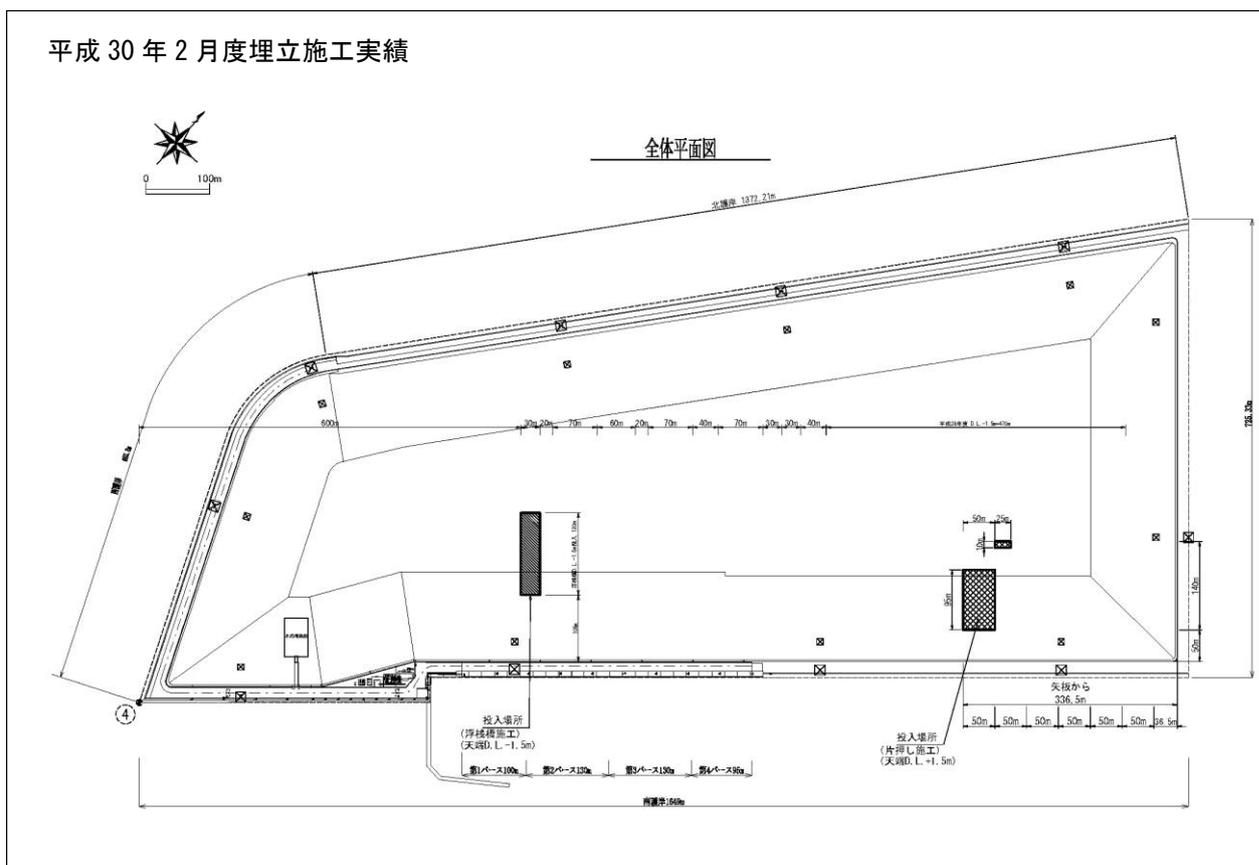


図-1 大気質・水質(一般項目)の調査地点

2. 工事の実施状況

平成 30 年 2 月の工事の実施状況は、図-2 に示すとおりである。



埋立量(m ³)	進捗率(%)
4,450,833	31.8

埋立容量(計画量) : 13,975,000 m³

図-2 工事の実施状況 (大阪沖処分場平面図)

3. 調査結果の概要

埋立地周辺における調査

(1) 大気質 [大気質様式第1号～8号]

1) 二酸化硫黄 (SO₂) 【環境基準値：日平均値：0.04ppm以下、1時間値：0.1ppm以下】
二酸化硫黄(SO₂)の月平均値は、0.003ppmであった。また、日平均値の最高値は0.009ppm、1時間値の最高値は0.020ppmであり、環境基準値を下回っていた。

2) 二酸化窒素 (NO₂) 【環境基準値：日平均値0.04～0.06ppmのゾーン内またはそれ以下】
二酸化窒素(NO₂)の月平均値は、0.027ppmであった。また、日平均値の最高値は0.049ppmであり、環境基準の範囲内であった。

3) 浮遊粒子状物質 (SPM) 【環境基準値：日平均値0.10mg/m³以下、1時間値：0.20mg/m³以下】
浮遊粒子状物質 (SPM) の月平均値は、0.019mg/m³であった。また、日平均値の最高値は0.035mg/m³、1時間値の最高値は0.051mg/m³であり、環境基準値を下回っていた。

注：大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

(2) 水質

①一般項目 [水質様式第1号]

1) 水素イオン濃度 (pH) 【環境基準値：7.8以上8.3以下】

水素イオン濃度 (pH) は上層で8.2～8.3、下層で8.1～8.2であり、上層、下層共に全ての調査地点において環境基準値の範囲内であった。

2) 化学的酸素要求量 (COD) 【環境基準値：3mg/L以下】

化学的酸素要求量 (COD) は上層で3.0～3.7mg/L、下層で2.3～2.8mg/Lであり、上層では調査地点1、2、4、5において環境基準値を上回っていたが、下層では全ての調査地点において環境基準値を満たしていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層における調査地点1 (3.4mg/L)、調査地点2 (3.4mg/L)、調査地点4 (3.7mg/L)、調査地点5 (3.6mg/L)であった。事業実施前の当海域における水質調査の結果（平成12年度）は上層で1.6～4.9mg/Lであり、この範囲内にあるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

3) 溶存酸素量 (DO) 【環境基準値：5mg/L以上】

溶存酸素量 (DO) は上層で11～12mg/L、下層で8.8～11mg/Lの範囲にあり、上層、下層共に全ての調査地点において環境基準値を満たしていた。

4) 全窒素 (T-N) 【環境基準値：0.6mg/L以下】

全窒素 (T-N) は上層で0.47～1.0mg/L、下層で0.26～0.61mg/Lの範囲にあり、上層では調査地点1、2、4において環境基準値を上回っていたが、下層では調査地点2において環境

基準値を上回っていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層における調査地点 1 (0.78mg/L)、調査地点 2 (1.0mg/L)、調査地点 4 (0.97mg/L)、下層における調査地点 2 (0.61mg/L) であった。事業実施前の当海域における水質調査の結果 (平成 12 年度) は上層で 0.46~2.1mg/L、下層で 0.29~0.82mg/L であり、いずれもこの範囲内にあるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

5) 全燐 (T-P) 【環境基準値 : 0.05mg /L 以下】

全燐 (T-P) は上層で 0.034~0.11mg/L、下層で 0.029~0.047mg/L の範囲にあり、上層では調査地点 1、2、4 において環境基準値を上回っており、下層ではすべての調査地点において環境基準値を満たしていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層における調査地点 1 (0.10mg/L)、調査地点 2 (0.11mg/L)、調査地点 4 (0.082mg/L) であった。事業実施前の当海域における水質調査の結果 (平成 12 年度) は上層で 0.021~0.15mg/L であり、この範囲内にあるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

6) 濁度

濁度は上層で 2~3 度(カリン)、下層で 1~3 度(カリン)の範囲であった。

7) 浮遊物質量 (SS)

浮遊物質量 (SS) は上層で 1~3mg/L、下層で 2~3mg/L の範囲であった。

8) クロフィル a

クロフィル a は上層で 12~21 μ g/L、下層で 1.4~10 μ g/L の範囲であった。

《 参考 》

■環境基準等（本報告関係分）

1. 環境基準

(1)大気質

項目	基準値
二酸化硫黄 (SO ₂)	1時間値の1日平均値が0.04ppm以下であり、かつ、 1時間値が0.1ppm以下であること。
二酸化窒素 (NO ₂)	1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでの ゾーン内又はそれ以下であること。
浮遊粒子状物質 (SPM)	1時間値の1日平均値が0.10mg/m ³ 以下であり、かつ、 1時間値が0.20mg/m ³ 以下であること。

(2)水質

①水質（海域）

類型	項目	基準値
B	水素イオン濃度（pH）	7.8以上8.3以下
	化学的酸素要求量（COD）	3mg/L以下
	溶存酸素量（DO）	5mg/L以上
	n-ヘキサン抽出物質（油分等）	検出されないこと
III	全窒素（T-N）	0.6mg/L以下
	全磷（T-P）	0.05mg/L以下

注) 1. 水素イオン濃度、化学的酸素要求量、溶存酸素量及びn-ヘキサン抽出物質の基準値は日間平均値、全窒素及び全磷の基準値は年間平均値である。

2. 化学的酸素要求量の環境基準の評価方法については、次のとおり定められている。

公共用水域における環境基準（BOD又はCOD）の評価方法について（昭和52年環水管52号）

(1) 環境基準の水域類型を指定する際の水質測定結果については、年間を通じた日間平均値の全データのうち、あてはめようとする類型の基準値を満たしているデータ数を占める割合をもって評価するが、その割合が75%以上ある場合、その基準に適合しているものと評価する。
なお、環境基準値と比較して水質の程度を判断する場合は、以下の方法により求めた「75%水質値」を用いるものとする。

75%水質値・・・年間の日平均値の全データをその値の小さいものから順に並べ0.75×n番目（nは日間平均値のデータ数）のデータ値をもって75%水質値（0.75×n番目が整数でない場合は端数を切り上げた整数番目の値をとる）とする。

(2) 環境基準点における水質測定結果の環境基準に対する適合性についての判断方法について
環境基準点において、年間を通じて環境基準に適合していたか否かを判断する場合には、(1)と同様に年間を通じた日間平均値の全データのうち75%以上のデータが基準値を満足している基準点を適合しているものと判断する。

(3) 複数の環境基準点を持つ水域における水質測定結果の環境基準に対する適合性についての判断方法について

これについては、当該環境基準類型あてはめ水域内のすべての環境基準地点において環境基準に適合している場合に、当該水域が環境基準を達成しているものと判断する。

2. 事業実施前調査結果（平成 12 年度・水質（一般項目））

項 目	区 分	事業実施前調査 (平成 12 年度・調査地点 1～5)	
		最小値 ～ 最大値 (m/n)	平均値 (m/n)
水素イオン濃度 (pH) [-]	上層	7.7 ～ 8.6 (13/60)	—
	下層	7.8 ～ 8.3 (0/60)	—
化学的酸素要求量 (COD) [mg/L]	上層	1.6 ～ 4.9 (34/60)	3.2 ～ 3.9 (5/5)
	下層	1.2 ～ 3.6 (4/60)	2.0 ～ 2.2 (0/5)
溶存酸素量 (DO) [mg/L]	上層	5.2 ～ 14 (0/60)	8.6 ～ 9.8
	下層	0.6 ～ 11 (14/60)	6.2 ～ 6.9
全窒素 (T-N) [mg/L]	上層	0.46 ～ 2.1	0.91 ～ 1.1 (5/5)
	下層	0.29 ～ 0.82	0.44 ～ 0.49 (0/5)
全磷 (T-P) [mg/L]	上層	0.021 ～ 0.15	0.061 ～ 0.098 (5/5)
	下層	0.020 ～ 0.25	0.038 ～ 0.063 (1/5)

- 注) 1. 「最大～最小」の値は、調査地点 1～5 における全調査地点の最小値と最大値を示す。
 2. m：環境基準値を満たしていないデータ数、n：総データ数を示す。
 3. 「平均値」の値は、各調査地点における年平均値の最小～最大を示しているが、化学的酸素要求量の「平均値」は各調査地点における 75% 値の最小～最大を示す。

II 事後調查結果

大気質様式第1号（埋立地関連）

大気質測定結果総括表 [平成30年2月分]

項 目		測 定 局
		南港中央公園
二酸化硫黄	有効測定日数（日）	28
	日平均値が0.04ppmを超えた日数（日）	0
	測定時間数（時間）	665
	1時間値が0.1ppmを超えた時間数（時間）	0
二酸化窒素	有効測定日数（日）	28
	日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数（日）	6
	日平均値が0.06ppmを超えた日数（日）	0
	測定時間数（時間）	668
	1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数（時間）	0
	1時間値が0.2ppmを超えた時間数（時間）	0
浮遊粒子状物質	有効測定日数（日）	28
	日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日数（日）	0
	測定時間数（時間）	669
	1時間値が0.20mg/m ³ を超えた時間数（時間）	0
備 考		

注：大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

二酸化硫黄測定結果 [平成30年2月分]

測 定 局		南港中央公園	
項 目		日平均値 (ppm)	1時間値の最高値 (ppm)
日	1 (木)	0.002	0.007
	2 (金)	0.004	0.008
	3 (土)	0.003	0.006
	4 (日)	0.002	0.004
	5 (月)	0.002	0.004
別	6 (火)	0.002	0.005
	7 (水)	0.002	0.005
	8 (木)	0.003	0.007
	9 (金)	0.006	0.014
	10 (土)	0.002	0.006
	11 (日)	0.002	0.009
	12 (月)	0.002	0.005
	13 (火)	0.002	0.007
	14 (水)	0.006	0.017
	15 (木)	0.009	0.020
値	16 (金)	0.004	0.011
	17 (土)	0.003	0.007
	18 (日)	0.001	0.005
	19 (月)	0.006	0.018
	20 (火)	0.004	0.010
	21 (水)	0.003	0.009
	22 (木)	0.003	0.010
	23 (金)	0.003	0.009
	24 (土)	0.004	0.013
	25 (日)	0.001	0.003
	26 (月)	0.003	0.013
	27 (火)	0.005	0.013
	28 (水)	0.004	0.012
有効測定日数 (日)		28	
測定時間 (時間)		665	
月平均値 (ppm)		0.003	
日平均値の最高値 (ppm)		0.009	
1時間値の最高値 (ppm)		0.020	
1時間値が0.1ppmを超えた時間数 (時間)		0	
日平均値が0.04ppmを超えた日数 (日)		0	

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象しない。

2. 大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

一酸化窒素測定結果 [平成30年2月分]

測定局		南港中央公園	
項目		日平均値(ppm)	1時間値の最高値(ppm)
日	1 (木)	0.025	0.060
	2 (金)	0.068	0.184
	3 (土)	0.049	0.179
	4 (日)	0.001	0.003
	5 (月)	0.003	0.009
	6 (火)	0.003	0.007
	7 (水)	0.004	0.012
	8 (木)	0.005	0.028
	9 (金)	0.045	0.168
	10 (土)	0.016	0.048
別	11 (日)	0.002	0.014
	12 (月)	0.001	0.002
	13 (火)	0.002	0.007
	14 (水)	0.014	0.152
	15 (木)	0.025	0.104
	16 (金)	0.018	0.154
	17 (土)	0.002	0.007
	18 (日)	0.001	0.001
	19 (月)	0.030	0.102
	20 (火)	0.007	0.042
値	21 (水)	0.005	0.018
	22 (木)	0.005	0.020
	23 (金)	0.022	0.171
	24 (土)	0.023	0.092
	25 (日)	0.000	0.001
	26 (月)	0.006	0.023
	27 (火)	0.024	0.086
	28 (水)	0.031	0.131
有効測定日数 (日)		28	
測定時間 (時間)		668	
月平均値 (ppm)		0.015	
日平均値の最高値 (ppm)		0.068	
1時間値の最高値 (ppm)		0.184	

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象しない。

2. 大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

二酸化窒素測定結果 [平成30年2月分]

測 定 局		南港中央公園	
項 目		日平均値(ppm)	1時間値の最高値(ppm)
日	1 (木)	0.044	0.052
	2 (金)	0.046	0.054
	3 (土)	0.032	0.046
	4 (日)	0.007	0.016
	5 (月)	0.012	0.019
	6 (火)	0.013	0.027
	7 (水)	0.016	0.030
	8 (木)	0.024	0.044
	9 (金)	0.049	0.073
	10 (土)	0.042	0.053
別	11 (日)	0.011	0.028
	12 (月)	0.007	0.016
	13 (火)	0.013	0.025
	14 (水)	0.030	0.057
	15 (木)	0.035	0.049
	16 (金)	0.037	0.059
	17 (土)	0.015	0.031
	18 (日)	0.006	0.017
	19 (月)	0.041	0.056
	20 (火)	0.031	0.059
値	21 (水)	0.028	0.047
	22 (木)	0.027	0.045
	23 (金)	0.033	0.058
	24 (土)	0.032	0.057
	25 (日)	0.010	0.019
	26 (月)	0.028	0.053
	27 (火)	0.041	0.061
	28 (水)	0.039	0.057
有効測定日数 (日)		28	
測定時間 (時間)		668	
月平均値 (ppm)		0.027	
日平均値の最高値 (ppm)		0.049	
1時間値の最高値 (ppm)		0.073	
1時間値が0.2ppmを超えた時間数 (時間)		0	
1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数 (時間)		0	
日平均値が0.06ppmを超えた日数 (日)		0	
日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数 (日)		6	

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象しない。

2. 大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

窒素酸化物（NO+NO₂）測定結果 [平成30年2月分]

測定局		南港中央公園		
項目		日平均値		1時間値の最高値 (ppm)
		(ppm)	NO ₂ / (NO+NO ₂) (%)	
日	1 (木)	0.069	63.7	0.112
	2 (金)	0.114	40.1	0.232
	3 (土)	0.080	39.4	0.221
	4 (日)	0.008	84.5	0.018
	5 (月)	0.014	81.3	0.028
	6 (火)	0.016	81.5	0.034
	7 (水)	0.020	79.1	0.039
	8 (木)	0.029	82.3	0.072
	9 (金)	0.094	52.1	0.219
	10 (土)	0.058	72.3	0.100
別	11 (日)	0.013	86.9	0.040
	12 (月)	0.008	85.2	0.018
	13 (火)	0.015	83.8	0.031
	14 (水)	0.044	68.9	0.209
	15 (木)	0.059	58.7	0.151
	16 (金)	0.056	67.2	0.213
	17 (土)	0.017	89.5	0.035
	18 (日)	0.007	86.6	0.018
	19 (月)	0.071	58.1	0.153
	20 (火)	0.037	82.1	0.093
値	21 (水)	0.032	86.0	0.065
	22 (木)	0.032	84.9	0.062
	23 (金)	0.054	60.0	0.226
	24 (土)	0.055	58.8	0.146
	25 (日)	0.010	96.3	0.019
	26 (月)	0.034	83.6	0.065
	27 (火)	0.065	63.0	0.135
	28 (水)	0.070	55.8	0.181
有効測定日数 (日)		28		
測定時間 (時間)		668		
月平均値 (ppm)		0.042		
日平均値の最高値 (ppm)		0.114		
1時間値の最高値 (ppm)		0.232		
月平均値 NO ₂ / (NO+NO ₂) (%)		63.3		

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば()書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

2. NO₂ / (NO+NO₂)の算定方法は、下記のとおりである。

$$\text{日(月)平均値NO}_2 / (\text{NO} + \text{NO}_2) =$$

(NO及びNO₂が同時測定されている時間のNO₂濃度の日(月)間にわたる総和) /

(NO及びNO₂が同時測定されている時間のNO+NO₂濃度の日(月)間にわたる総和)

3. 大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

浮遊粒子状物質測定結果 [平成30年2月分]

測 定 局		南港中央公園	
項 目		日平均値(mg/m ³)	1時間値の最高値(mg/m ³)
日	1 (木)	0.019	0.027
	2 (金)	0.026	0.041
	3 (土)	0.023	0.048
	4 (日)	0.010	0.022
	5 (月)	0.009	0.016
	6 (火)	0.008	0.012
	7 (水)	0.010	0.014
	8 (木)	0.012	0.017
	9 (金)	0.029	0.050
	10 (土)	0.032	0.043
別	11 (日)	0.016	0.031
	12 (月)	0.013	0.021
	13 (火)	0.011	0.014
	14 (水)	0.015	0.022
	15 (木)	0.025	0.033
	16 (金)	0.021	0.030
	17 (土)	0.019	0.031
	18 (日)	0.007	0.010
	19 (月)	0.018	0.027
	20 (火)	0.026	0.034
値	21 (水)	0.019	0.026
	22 (木)	0.012	0.019
	23 (金)	0.018	0.034
	24 (土)	0.035	0.047
	25 (日)	0.026	0.051
	26 (月)	0.030	0.039
	27 (火)	0.025	0.039
	28 (水)	0.032	0.048
有効測定日数 (日)		28	
測定時間 (時間)		669	
月平均値 (mg/m ³)		0.019	
日平均値の最高値 (mg/m ³)		0.035	
1時間値の最高値 (mg/m ³)		0.051	
1時間値が0.20mg/m ³ を超えた時間数 (時間)		0	
日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日数 (日)		0	

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象しない。
 2. 大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

気象観測結果（風向・風速）[平成30年2月分]

測定局		南港中央公園			
項目		風速			最多 風向 16方位
		平均 風速 (m/s)	最大風速		
			風速 (m/s)	風向 16方位	
日	1 (木)	0.4	0.8	ESE	CALM
	2 (金)	0.4	1.3	ESE	CALM
	3 (土)	0.6	1.6	NW	CALM
	4 (日)	2.8	4.0	WNW	WNW
	5 (月)	3.4	4.5	W	WNW
	6 (火)	2.5	4.3	W	WNW
	7 (水)	2.4	4.2	WSW	WNW
	8 (木)	1.3	2.4	WSW	WNW
	9 (金)	0.6	1.6	ESE	WSW, CALM
	10 (土)	1.0	2.0	NNE, NNE	NNE, NE
別	11 (日)	3.0	5.9	WSW	WNW
	12 (月)	2.3	3.9	W	WNW
	13 (火)	2.3	4.9	WSW	WNW
	14 (水)	1.0	2.2	W, W	WNW
	15 (木)	0.8	1.9	N	SSW, NW, CALM
	16 (金)	0.8	1.7	WSW	CALM
	17 (土)	2.2	4.9	WSW	NW
	18 (日)	1.0	2.2	NW	NW
	19 (月)	0.5	1.1	N	CALM
	20 (火)	0.8	2.1	WSW	CALM
値	21 (水)	0.6	1.5	NW	CALM
	22 (木)	0.8	2.4	W	CALM
	23 (金)	0.9	3.6	W	WSW
	24 (土)	1.0	2.0	SW, WSW, SW	CALM
	25 (日)	1.6	2.9	ENE	ENE
	26 (月)	0.9	2.3	WSW	WSW, CALM
	27 (火)	0.7	2.1	WSW	CALM
	28 (水)	1.4	4.9	ESE	ESE
測定時間（時間）		672			
月平均風速（m/s）		1.4			
月最大風速（m/s）		5.9			
月最多風向（16方位）		WNW			

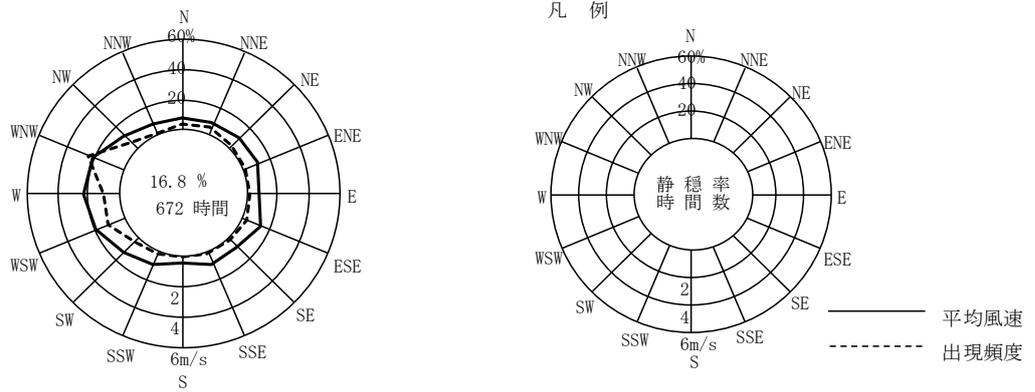
注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象しない。
 2. 大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

大気質様式第8号（埋立地関連）

風向別出現頻度及び風向別平均風速 [平成30年2月分]

方位 項目	NNE	NE	ENE	E	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N	CALM	測定 時間数
度数	37	23	23	19	26	14	7	3	9	17	69	68	160	41	12	31	113	672
頻度 (%)	5.5	3.4	3.4	2.8	3.9	2.1	1.0	0.4	1.3	2.5	10.3	10.1	23.8	6.1	1.8	4.6	16.8	-
平均風速 (m/s)	0.9	1.1	1.2	0.9	1.4	0.8	0.9	0.4	0.9	1.3	1.9	2.2	2.1	1.2	0.8	0.8	0.2	-

測定局：南港中央公園局 風向風速計高さ：14.2m



注：大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

風配図 [平成30年2月分]

水質様式第1号

水質調査結果（一般項目）[平成30年2月分]

調査日：平成30年2月14日

調査点		1	2	3	4	5	最小値	～	最大値	平均値
項目										
	時刻		8:24	8:20	8:40	9:18	9:33	-		
透明度	[m]	4.0	2.6	4.2	2.3	3.1	2.3	～	4.2	3.2
水温		6.7	5.1	6.8	6.4	6.7	5.1	～	6.8	6.3
	[°C]	8.2	7.0	7.4	7.3	7.5	7.0	～	8.2	7.5
塩分		28.5	20.2	28.8	24.4	28.2	20.2	～	28.8	26.0
	[－]	31.7	30.0	31.2	31.4	31.5	30.0	～	31.7	31.2
濁度		3	3	2	3	2	2	～	3	3
	[度(カリン)]	3	1	2	3	2	1	～	3	2
浮遊物質 (SS)		1	2	3	3	2	1	～	3	2
	[mg/L]	2	2	3	2	3	2	～	3	2
水素イオン濃度 (pH)		8.2	8.2	8.2	8.3	8.3	8.2	～	8.3	-
	[－]	8.1	8.2	8.1	8.2	8.2	8.1	～	8.2	-
化学的酸素要求量 (COD)		3.4	3.4	3.0	3.7	3.6	3.0	～	3.7	3.4
	[mg/L]	2.3	2.8	2.6	2.5	2.6	2.3	～	2.8	2.6
溶存酸素量 (DO)	濃度 [mg/L]	11	11	11	12	11	11	～	12	11
	飽和度 [%]	108	99	109	114	108	99	～	114	108
全窒素 (T-N)		0.78	1.0	0.47	0.97	0.58	0.47	～	1.0	0.76
	[mg/L]	0.27	0.61	0.26	0.28	0.36	0.26	～	0.61	0.36
全磷 (T-P)		0.10	0.11	0.034	0.082	0.049	0.034	～	0.11	0.075
	[mg/L]	0.047	0.030	0.029	0.037	0.031	0.029	～	0.047	0.035
クロロフィル a (chl. a)		20	12	12	21	18	12	～	21	16.6
	[μg/L]	1.4	7.3	5.3	10	10	1.4	～	10	6.8

注) 上段：上層（海面下1m）
下段：下層（海底面上2m）

特記事項